

福島第一原子力発電所の20km以遠の積算線量結果について

平成23年4月4日10時00分現在
文部科学省

*1 簡易型線量計(ポケット線量計)における値

場所(福島第1発電所からの距離)	設置日時	前回取得日時等 (x)	前回取得時 数値(a) (マイクロシー ベルト)	データ採取日時 (y)	積算数値(b) (マイクロシー ベルト)	経過時間 (z = y - x)	積算数値(c = b - a) (マイクロシーベル ト)	天候
測定エリア【31】(約30km西北西)	3月23日11時43分	4月2日11時41分	4387.0 ^{*1}	4月3日10時28分	4664.0 ^{*1}	22時間47分	277.0 (12.2 μSv/時)	降雨無し
測定エリア【32】(約30km北西)	3月23日12時14分	4月2日11時56分	9703.0 ^{*1}	4月3日10時56分	10340.0 ^{*1}	23時間00分	637.0 (27.7 μSv/時)	降雨無し
測定エリア【33】(約30km北西)	3月23日12時32分	4月2日12時15分	5745.0 ^{*1}	4月3日11時11分	6110.0 ^{*1}	22時間56分	365.0 (15.9 μSv/時)	降雨無し
測定エリア【34】(約30km北西)	3月23日13時08分	4月2日13時22分	1964.0 ^{*1}	4月3日12時45分	2110.0 ^{*1}	23時間23分	146.0 (6.2 μSv/時)	降雨無し
測定エリア【38】(約35km南)	3月31日16時23分	4月1日11時40分	15.0 ^{*1}	4月3日12時39分	149.0 ^{*1}	48時間59分	134.0 (2.7 μSv/時)	降雨無し
測定エリア【71】(約25km南)	3月23日13時00分	3月28日13時15分	372.0 ^{*1}	4月3日14時01分	559.0 ^{*1}	144時間46分	187.0 (1.3 μSv/時)	降雨無し
測定エリア【79】(約30km北西)	3月23日14時09分	4月2日12時46分	4472.0 ^{*1}	4月3日11時39分	4797.0 ^{*1}	22時間53分	325.0 (14.2 μSv/時)	降雨無し
測定エリア【7】(約45km北)	3月23日12時06分	4月2日13時26分	276.0 ^{*1}	4月3日11時22分	294.0 ^{*1}	21時間56分	18.0 (0.8 μSv/時)	降雨無し
測定エリア【1】(約60km北西)	3月24日15時20分	4月2日16時05分	270.0 ^{*1}	4月3日14時00分	294.0 ^{*1}	21時間55分	24.0 (1.1 μSv/時)	降雨無し
測定エリア【15】(約35km西)	3月24日10時58分	4月2日10時38分	429.0 ^{*1}	4月3日10時48分	466.0 ^{*1}	24時間10分	37.0 (1.5 μSv/時)	降雨無し
測定エリア【84】(約40km南西)	3月25日10時40分	4月1日9時47分	48.0 ^{*1}	4月3日10時21分	59.0 ^{*1}	48時間34分	11.0 (0.2 μSv/時)	降雨無し
測定エリア【39】(約45km北)	4月1日10時45分	4月2日11時50分	21.0 ^{*1}	4月3日10時20分	41.0 ^{*1}	22時間30分	20.0 (0.9 μSv/時)	降雨無し
測定エリア【76】(約20km南西)	4月2日11時35分	4月2日11時35分	0.0 ^{*1}	4月3日11時30分	9.0 ^{*1}	23時間55分	9.0 (0.4 μSv/時)	降雨無し

注)積算数値の括弧書きは、積算数値を経過時間で割った値(c/z)である。

- ・測定者:文部科学省
- ・前回取得時数値が0.0と表示のものは新規に設置した箇所を示す。

福島第一原子力発電所周辺の積算線量結果



- 測定日時
- ・3月23日～4月3日
(測定エリア:7、31～34、79)
 - ・3月23日～28日、4月3日
(測定エリア:71)
 - ・3月24日～4月3日
(測定エリア:1、15)
 - ・3月25日～4月1日、4月3日
(測定エリア:84)
 - ・3月31日～4月1日、4月3日
(測定エリア:38)
 - ・4月1日～4月3日
(測定エリア:39)
 - ・4月2日～4月3日
(測定エリア:76)
- 測定箇所

(凡例)

【ポイント番号】
積算線量※
<前回取得日時からの増加量>
(1時間当たりの平均線量)

※積算線量については、各測定開始から4月2日までの約1日～10日間の積算である。

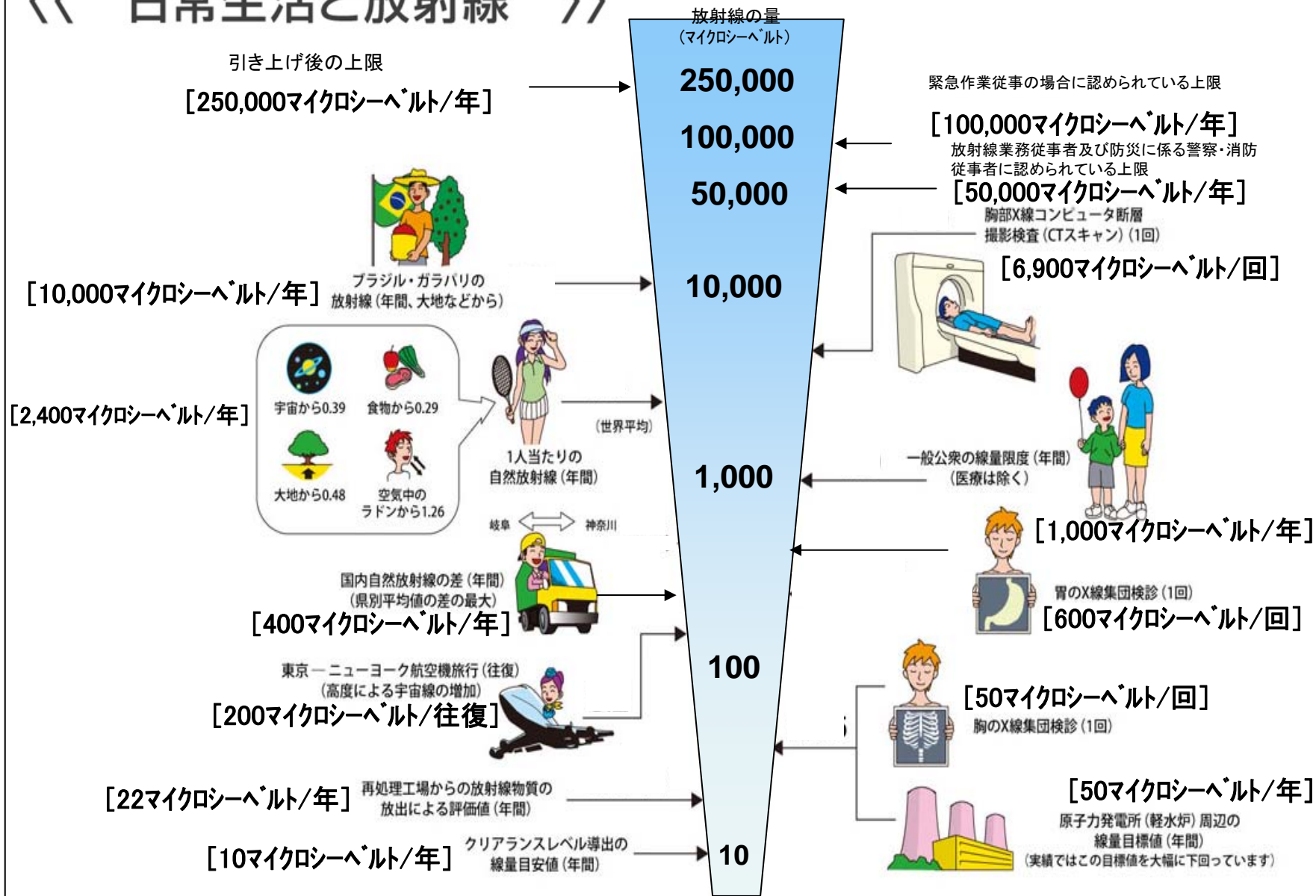
単位:マイクロシーベルト
(マイクロシーベルト/時)

屋内退避及び避難等に関する指標

予測線量 (単位: μSv)		防護対策の内容
外部被ばくによる実効線量	内部被ばくによる等価線量 <ul style="list-style-type: none"> ・ 放射性ヨウ素による小児甲状腺の等価線量 ・ ウランによる骨表面又は肺の等価線量 ・ プルトニウムによる骨表面又は肺の等価線量 	
10,000～ 50,000	100,000～ 500,000	住民は、自宅等の屋内へ退避すること。その際、窓等を閉め気密性に配慮すること。 ただし、施設から直接放出される中性子線又はガンマ線の放出に対しては、指示があれば、コンクリート建家に退避するか、又は避難すること。
50,000 以上	500,000 以上	住民は、指示に従いコンクリート建家の屋内に退避するか、又は避難すること。

「原子力施設等の防災対策について」(昭和 55 年 6 月 30 日原子力安全委員会決定 (最終改訂 平成 22 年 8 月 24 日)) より

《 日常生活と放射線 》



※ Sv【シーベルト】=放射線の種類による生物効果の定数(※) × Gy【グレイ】 ※ X線、γ線では 1